東広島市立八本松小学校　第２学年　学年通信

たけのこくん！

令和７年９月

前期後半がスタートしました

長い夏休みが終わり、前期後半が始まりました。子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。まだまだ暑い日が続きますが、一日一日を大切にしながら過ごしていきたいと思います。

保護者の皆様には、夏休み中、宿題の答え合わせや作品作り等へのご協力ありがとうございました。前期後半の学習につなげていきたいと考えています。また、学習発表会の練習も始まります。難しさを感じることも増えてくると思いますが、助け合いながらみんなで成長していける前期後半にしていきたいと思います。引き続き、ご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

平和学習をしました

８月６日（水）の登校日は、全校集会で６年生の代表児童による平和学習バスの報告を聞かせてもらった後、それぞれの学級で鶴を折って、平和について考えました。

まず、平和祈念式典の中継に合わせ８時１５分に黙祷をしました。次に、６年生の発表を聞きました。教えてもらった内容には、悲惨だった当時の様子が伝わるものも多く、子供たちは驚いたと思いますが、少しずつ原子爆弾の恐ろしさを知っていってもらいたいです。そして、５年生に手伝ってもらいながら、平和への願いを込めて鶴を折りました。最後に、80 年前、広島市に落とされた原子爆弾にも負けずに命を繋いだ「アオギリの木」について学びながら、平和や命の大切さについて考えました。子供たちは、「枯れたと思っていたアオギリが芽を出すところを見て、広島の人々が前を向いたところが心に残った」「アオギリから勇気をもらった」「自分たちが大人になっても、戦争のない世の中にしていきたい」「これから生まれてくる植物や子供を守りたい」と、学習を振り返っていました。

これからも、当たり前の日々や家族、友達、そして自分を大切にし、自分たちにできることを考えながら過ごして欲しいと思います。

授業参観　ありがとうございました

先日は、ご多用の中、授業参観にお越しくださり、ありがとうございました。

今回は、図画工作科の「どんどんかわるよ新聞紙」という学習をしました。新聞紙をねじる、裂くことなどをしながら、どんなことができるか考えたり、新聞紙の手触りなどを感じながら変化させることを楽しんだりして活動に取り組むことを目標に取り組みました。

最初に、裂く、ねじる、折る、丸めるなどの技を一緒に考えました。子供達が色々な技を思いつき試している子供達の様子に、感心しました。その後は、自由に新聞紙を使って活動をしました。１人で集中して取り組む子供もいれば、友達と協力して活動に取り組む子供もいました。これまで見ていただいた国語科や算数科の授業とは違う姿を、見ていただけたと思います。

後日、２年生の全員でこの学習の続きを行いました。今度はネットやひもがかかっている体育館で行いました。教室とは違った広々とした空間で、体全体を使いのびのびと取り組む姿が見られました。

２年生の段階では、ものなどと関わりながら、体全体の感覚を通して自分なりの知識や経験を獲得していきます。ご家庭でも、このような活動をすることで、スクリーンタイムなどを減らすことにも繋げられるかと思います。不要な紙などがありましたら、取り組まれてみてはいかがでしょうか。

親子クリーン活動へのご参加ありがとうございました

授業参観の後には、親子クリーン活動が行われました。急遽、屋外での草抜き活動という変更をお伝えしたにも関わらず、多くの保護者の皆様に参加していただきました。

草抜きは、クラスごとに三カ所に分かれて行いました。子供たちは、普段草抜きをする体験があまりない中、懸命に取り組んでいました。１つも残さないようにしようと草をよく探したり、長くて太い草を友達と協力しながら抜いたりしていました。保護者の方と活動できることを喜ぶ子供も多くいました。

今回の親子クリーン活動により、綺麗になった校舎やグラウンドで、前期後半を気持ちよくスタートすることができました。暑い中、ご参加いただき本当にありがとうございました。